

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社 Misumi 上場取引所 福  
 コード番号 7441 URL <https://kk-misumi.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 慶介  
 問合せ先責任者 (役職名) サポート本部長 (氏名) 今林 俊人 (TEL) 099-260-2213  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	63,792	4.1	794	△14.4	1,293	△6.5	673	38.7
2022年3月期	61,266	16.7	927	△30.5	1,383	△22.5	485	△27.5

(注) 包括利益 2023年3月期 854百万円( 229.0%) 2022年3月期 259百万円( △81.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	116.97	—	3.9	3.4	1.2
2022年3月期	83.95	—	2.8	3.9	1.5

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	40,294	18,006	43.9	3,076.88
2022年3月期	36,049	17,429	47.5	2,968.41

(参考) 自己資本 2023年3月期 17,687百万円 2022年3月期 17,131百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,143	△3,721	3,660	4,470
2022年3月期	1,364	△2,077	457	3,387

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	231	47.7	1.3
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	230	34.2	1.3
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		27.3	

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,416	△0.5	240	△20.1	454	△15.7	267	△17.7	46.48
通期	65,132	2.1	1,170	47.4	1,565	21.1	843	25.3	146.69

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	6,100,503株	2022年3月期	6,100,503株
② 期末自己株式数	2023年3月期	351,969株	2022年3月期	329,369株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	5,754,550株	2022年3月期	5,779,763株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	61,342	3.6	758	△12.0	1,209	△8.6	688	47.3
2022年3月期	59,211	17.3	862	△31.5	1,322	△22.3	467	△27.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	119.43		—					
2022年3月期	80.83		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	40,540	17,234	42.5	2,992.83
2022年3月期	35,328	16,761	47.4	2,904.38

(参考) 自己資本 2023年3月期 17,234百万円 2022年3月期 16,761百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,084	△1.5	416	△25.2	274	△27.1	47.75
通期	62,508	1.9	1,465	21.2	855	24.3	148.54

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. 個別財務諸表 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	19
5. その他 .....	21
(1) 役員の変動 .....	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、行動制限の緩和等により、社会経済活動も緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰、世界的な金融引締めによる為替相場の急激な変動等により、厳しい状況が続きました。

このような状況の中で当社グループは、主力のエネルギー事業において、新規取引先の開拓や入札案件の獲得による増販を図ることで、燃料油やL Pガスの販売シェアの拡大に努めました。その一環として、5月に宮崎県内でL Pガス及び器具の販売等を行っている株式会社石井商店の全株式を取得し、子会社化いたしました。

その他の事業につきましても、新規出店や既存店舗のリニューアルを進めるとともに、接客・サービスの更なる向上を目的に、社内研修を充実させ、お客様との関係性や信頼性の強化に努めました。

以上の結果、当社グループの主力事業であるエネルギー部門において、エネルギー関連商品の販売価格が上昇したことにより、当連結会計年度の売上高は637億92百万円（前年比4.1%増）となりました。利益面では、L Pガスの販売数量が減少したこと等により、経常利益は12億93百万円（前年比6.5%減）となりましたが、減損損失（特別損失）の減少等により親会社株主に帰属する当期純利益は6億73百万円（前年比38.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 1 エネルギー

「エネルギー」セグメントの石油部門では、採算販売を重視した活動を継続するとともに、油外商品販売を強化し、利益の確保に努めました。採算の悪化していた熊本県庁前S S（熊本市）を3月末で閉店いたしました。

ガス部門では、住設商品販売の強化のため、ダイレクトメール送付によるガス機器や住設器具の拡販セールを実施するとともに、季節商材の販売を拡大するなど、収益の確保に努めました。

以上の結果、エネルギー関連商品の販売価格が上昇したことにより、売上高は495億95百万円（前年比5.2%増）となりましたが、利益面では、L Pガスの販売数量が減少したこと等により、セグメント利益（営業利益）は8億3百万円（前年比13.8%減）となりました。

#### 2 ライフスタイル

「ライフスタイル」セグメントのカルチャー部門では、季節商材コーナーの拡充やS N Sを活用した情報発信を行うことで、お客様への訴求を強化しました。misumi STOREでは修理サポート等の技術料収益の増加や、延長保証や周辺機器の併売を強化するなど、収益の確保に努めました。

オプシアミスミでは、プレミアム付きオプシアミスミ共通商品券の販売による集客力の強化や、S N Sクーポン等を活用したS N S会員の獲得及びテナント情報発信の強化など販売促進の強化に努めました。

自動車部門では、タイヤ販売において、新規取引先の開拓とシェアの拡大に注力し、収益の確保に努めました。

上記の通り販売促進に努めたものの、カルチャー店舗の客数減少等により、売上高は77億59百万円（前年比1.2%減）となりましたが、利益面では、自動車部門において、タイヤの販売が好調だったこと等により、セグメント利益（営業利益）は1億90百万円（前年比18.5%増）となりました。

#### 3 フード&ビバレッジ

「フード&ビバレッジ」セグメントの外食部門では、主力業態であるK F Cにおいて、店舗のリニューアルを進めるとともに、ロス削減によるフードコスト管理を徹底し、利益改善に努めました。また、利便性の向上等を目的として、6月にK F C宮崎大塚店（宮崎市）を、9月にK F C南鹿児島店（鹿児島市）を移転オープンいたしました。

以上の結果、売上高は64億37百万円（前年比2.7%増）となりましたが、K F C店舗の改装費用等で経費が増加したこと等により、セグメント利益（営業利益）は5億31百万円（前年比4.8%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて42億45百万円増加し、402億94百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加、本社の建替え等に伴う有形固定資産の増加及び株式会社石井商店の子会社化により、のれん等が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて36億68百万円増加し、222億87百万円となりました。これは主に、借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて5億77百万円増加し、180億6百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得25億51百万円及び固定資産の取得22億32百万円等の資金の減少がありましたが、借入金増加39億23百万円、税金等調整前当期純利益11億51百万円及び投資有価証券の売却による収入9億98百万円等の資金の増加により、前連結会計年度に比べ10億83百万円増加し、当連結会計年度は44億70百万円(前期末比32.0%増)となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、11億43百万円(前期比16.2%減)となりました。これは主に、仕入債務の減少5億98百万円及び法人税等の支払い6億8百万円等の資金の減少がありましたが、税金等調整前当期純利益11億51百万円、減価償却費8億5百万円及び売上債権の減少3億95百万円等の資金の増加によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少額は、37億21百万円(前期比79.1%増)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入9億98百万円等の資金の増加がありましたが、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得25億51百万円及び固定資産の取得22億32百万円等の資金の減少によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の増加額は、36億60百万円(前期末比699.3%増)となりました。これは主に、借入金の増加39億23百万円の資金の増加によるものであります。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、外食部門において、1店舗(宮崎市)の新規出店を予定しております。また、既存店舗につきましても、店舗のリニューアルを計画しております。

2024年3月期通期の見通しにつきましては、米国との金利差による円安に加え、ウクライナ問題に起因する資源価格の高騰が見込まれており、エネルギー関連商品の仕入価格は引き続き現状と同水準で推移されることが予想されることから、売上高は651億32百万円、経常利益は15億65百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は8億43百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内で事業を展開していることから、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,206,647	5,300,388
受取手形	513,842	515,961
売掛金	5,700,341	5,368,251
商品及び製品	2,979,069	3,033,774
仕掛品	3,560	6,617
原材料及び貯蔵品	14,630	17,427
前払費用	77,891	100,297
その他	448,688	524,140
貸倒引当金	△9,193	△3,603
流動資産合計	13,935,477	14,863,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,149,487	14,836,940
減価償却累計額	△8,930,576	△9,246,421
建物及び構築物(純額)	4,218,910	5,590,518
機械装置及び運搬具	4,567,210	4,762,173
減価償却累計額	△3,710,937	△3,942,757
機械装置及び運搬具(純額)	856,272	819,415
工具、器具及び備品	2,587,224	2,785,654
減価償却累計額	△2,251,034	△2,325,470
工具、器具及び備品(純額)	336,189	460,183
土地	11,401,425	11,790,476
リース資産	16,025	10,188
減価償却累計額	△9,838	△6,452
リース資産(純額)	6,186	3,735
建設仮勘定	128,017	149,813
有形固定資産合計	16,947,004	18,814,143
無形固定資産		
のれん	105,386	1,390,883
その他	221,525	165,717
無形固定資産合計	326,912	1,556,600
投資その他の資産		
投資有価証券	2,585,714	2,669,898
長期貸付金	2,058	814
長期前払費用	53,251	34,661
退職給付に係る資産	619,981	804,819
繰延税金資産	143,075	90,197
差入保証金	914,205	910,595
その他	700,421	715,368
貸倒引当金	△178,956	△165,694
投資その他の資産合計	4,839,752	5,060,660
固定資産合計	22,113,669	25,431,405
資産合計	36,049,146	40,294,659

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,257,955	2,683,234
短期借入金	4,620,000	5,215,000
1年内返済予定の長期借入金	2,522,969	3,093,016
リース債務	3,285	2,241
未払金	840,616	905,062
未払費用	173,771	183,775
未払法人税等	338,085	249,900
未払消費税等	180,397	130,397
賞与引当金	325,630	307,840
資産除去債務	—	15,666
その他	235,053	223,452
流動負債合計	12,497,764	13,009,586
固定負債		
長期借入金	4,245,000	7,338,699
リース債務	4,109	1,867
役員退職慰労引当金	759,620	785,230
資産除去債務	296,370	293,785
その他	816,699	858,559
固定負債合計	6,121,799	9,278,141
負債合計	18,619,564	22,287,727
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金	1,646,600	1,646,600
利益剰余金	13,738,031	14,180,486
自己株式	△582,903	△622,726
株主資本合計	16,492,628	16,895,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	583,103	620,269
退職給付に係る調整累計額	55,354	171,998
その他の包括利益累計額合計	638,458	792,268
非支配株主持分	298,494	319,403
純資産合計	17,429,581	18,006,931
負債純資産合計	36,049,146	40,294,659

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	61,266,804	63,792,051
売上原価	49,218,978	51,507,344
売上総利益	12,047,826	12,284,706
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	434,898	464,248
販売手数料	872,165	924,533
運搬費	107,639	111,803
貸倒引当金繰入額	729	2,695
給料及び手当	2,672,255	2,688,150
雑給	1,948,926	1,915,553
賞与引当金繰入額	316,010	296,250
役員退職慰労引当金繰入額	33,590	33,800
退職給付費用	81,638	104,598
水道光熱費	331,474	393,898
消耗品費	477,913	560,470
賃借料	670,050	683,492
減価償却費	663,663	667,246
その他	2,509,102	2,643,376
販売費及び一般管理費合計	11,120,056	11,490,119
営業利益	927,769	794,586
営業外収益		
受取利息	2,475	2,482
受取配当金	96,610	103,880
仕入割引	60,623	62,679
受取賃貸料	156,970	200,204
受取手数料	58,699	58,006
その他	230,285	248,433
営業外収益合計	605,664	675,686
営業外費用		
支払利息	49,893	69,714
売上割引	1,572	3,332
賃貸費用	38,955	40,598
固定資産除却損	45,249	33,989
その他	14,745	29,410
営業外費用合計	150,415	177,045
経常利益	1,383,018	1,293,227



(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	4,592	8,174
投資有価証券売却益	—	22,779
特別利益合計	4,592	30,953
<b>特別損失</b>		
減損損失	543,863	157,653
投資有価証券売却損	—	14,754
特別損失合計	543,863	172,408
税金等調整前当期純利益	843,747	1,151,773
法人税、住民税及び事業税	434,060	389,933
法人税等調整額	△92,704	60,847
法人税等合計	341,355	450,780
当期純利益	502,392	700,993
非支配株主に帰属する当期純利益	17,204	27,865
親会社株主に帰属する当期純利益	485,187	673,127

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	502,392	700,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△223,717	37,165
退職給付に係る調整額	△18,928	116,431
その他の包括利益合計	△242,646	153,597
包括利益	259,745	854,590
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	242,174	826,937
非支配株主に係る包括利益	17,571	27,653

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,690,899	1,646,600	13,506,877	△552,815	16,291,562
会計方針の変更による累積的影響額			6,256		6,256
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,690,899	1,646,600	13,513,133	△552,815	16,297,818
当期変動額					
剰余金の配当			△260,289		△260,289
親会社株主に帰属する当期純利益			485,187		485,187
自己株式の取得				△30,088	△30,088
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	224,898	△30,088	194,810
当期末残高	1,690,899	1,646,600	13,738,031	△582,903	16,492,628

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	806,821	74,650	881,471	287,667	17,460,701
会計方針の変更による累積的影響額					6,256
会計方針の変更を反映した当期首残高	806,821	74,650	881,471	287,667	17,466,957
当期変動額					
剰余金の配当					△260,289
親会社株主に帰属する当期純利益					485,187
自己株式の取得					△30,088
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△223,717	△19,295	△243,013	10,827	△232,186
当期変動額合計	△223,717	△19,295	△243,013	10,827	△37,375
当期末残高	583,103	55,354	638,458	298,494	17,429,581

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,690,899	1,646,600	13,738,031	△582,903	16,492,628
当期変動額					
剰余金の配当			△230,673		△230,673
親会社株主に帰属する当期純利益			673,127		673,127
自己株式の取得				△39,823	△39,823
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	442,454	△39,823	402,631
当期末残高	1,690,899	1,646,600	14,180,486	△622,726	16,895,259

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	583,103	55,354	638,458	298,494	17,429,581
当期変動額					
剰余金の配当					△230,673
親会社株主に帰属する当期純利益					673,127
自己株式の取得					△39,823
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	37,165	116,643	153,809	20,908	174,718
当期変動額合計	37,165	116,643	153,809	20,908	577,349
当期末残高	620,269	171,998	792,268	319,403	18,006,931

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	843,747	1,151,773
減価償却費	848,075	805,046
減損損失	543,863	157,653
固定資産除却損	45,249	33,989
のれん償却額	43,538	155,014
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,321	△19,337
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,960	△20,440
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	27,090	△124,390
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△22,260	△184,837
受取利息及び受取配当金	△99,085	△106,363
支払利息	49,893	69,714
固定資産売却損益 (△は益)	△4,592	△8,174
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△8,024
受取保険金	△6,831	△14,953
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,553,103	395,933
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△58,456	△48,418
仕入債務の増減額 (△は減少)	936,206	△598,941
その他	217,192	69,755
小計	1,824,165	1,704,998
利息及び配当金の受取額	96,736	103,997
利息の支払額	△49,774	△72,142
保険金の受取額	6,831	14,953
法人税等の支払額	△513,167	△608,108
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,364,791	1,143,699
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,602	△9,500
定期預金の払戻による収入	—	72,102
固定資産の取得による支出	△1,706,902	△2,232,044
固定資産の売却による収入	5,126	9,031
投資有価証券の取得による支出	△333,541	△34,486
投資有価証券の売却による収入	700	998,018
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,551,980
差入保証金の差入による支出	△45,319	△5,171
差入保証金の回収による収入	4,636	11,131
貸付金の回収による収入	1,439	1,244
その他	△450	20,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,077,915	△3,721,162

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	4,120,000
短期借入金の返済による支出	△65,000	△3,525,000
長期借入れによる収入	3,500,000	6,615,000
長期借入金の返済による支出	△2,874,668	△3,286,428
リース債務の返済による支出	△5,402	△3,285
自己株式の取得による支出	△30,088	△22,043
配当金の支払額	△260,120	△230,744
非支配株主への配当金の支払額	△6,744	△6,744
財務活動によるキャッシュ・フロー	457,975	3,660,753
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△255,147	1,083,290
現金及び現金同等物の期首残高	3,642,490	3,387,342
現金及び現金同等物の期末残高	3,387,342	4,470,633

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 1 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業は、事業部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「エネルギー」、「ライフスタイル」及び「フード&ビバレッジ」の3つを報告セグメントとしております。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの内容

「エネルギー」は、主に石油・ガス関連商品の販売を行っております。「ライフスタイル」は、書籍、自動車、タイヤ及び住宅の販売、複合商業施設の運営等を行っております。「フード&ビバレッジ」は、ケンタッキーフライドチキンの販売等を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,145,284	7,853,030	6,268,490	61,266,804	—	61,266,804
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,454	89,229	11	110,694	△110,694	—
計	47,166,738	7,942,259	6,268,501	61,377,499	△110,694	61,266,804
セグメント利益	932,063	160,351	557,927	1,650,342	△722,572	927,769
セグメント資産	15,779,803	9,094,895	2,898,521	27,773,220	8,275,925	36,049,146
その他の項目						
減価償却費	422,554	161,488	181,747	765,790	82,285	848,075
のれんの償却額	43,538	—	—	43,538	—	43,538
減損損失	91,272	27,022	425,568	543,863	—	543,863
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	594,035	34,307	636,638	1,264,980	128,970	1,393,950

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△722,572千円には、セグメント間取引消去3,565千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△726,138千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額8,275,925千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産8,359,364千円及び固定資産の未実現利益調整額△83,438千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資産(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び事務部門にかかる資産等であります。
  - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額128,970千円は、主に事務部門にかかる設備投資額であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,595,071	7,759,861	6,437,118	63,792,051	—	63,792,051
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,528	88,238	—	108,766	△108,766	—
計	49,615,599	7,848,099	6,437,118	63,900,818	△108,766	63,792,051
セグメント利益	803,353	190,011	531,375	1,524,739	△730,153	794,586
セグメント資産	17,392,319	8,998,449	3,318,746	29,709,515	10,585,144	40,294,659
その他の項目						
減価償却費	412,148	135,654	164,593	712,397	92,649	805,046
のれんの償却額	155,014	—	—	155,014	—	155,014
減損損失	66,565	49,309	17,029	132,904	24,749	157,653
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	511,677	29,946	307,020	848,643	1,465,267	2,313,911

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△730,153千円には、セグメント間取引消去3,066千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△733,219千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額10,585,144千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産10,663,736千円及び固定資産の未実現利益調整額△78,592千円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資産(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び事務部門にかかる資産等であります。
  - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,465,267千円は、主に事務部門にかかる設備投資額であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整しております。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,968円41銭	3,076円88銭
1株当たり当期純利益	83円95銭	116円97銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	485,187	673,127
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	485,187	673,127
普通株式の期中平均株式数(株)	5,799,763	5,754,550

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度末 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	17,429,581	18,006,931
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	298,494	319,403
(うち非支配株主持分(千円))	(298,494)	(319,403)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,131,087	17,687,527
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,771,134	5,748,534

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,059,466	5,001,336
受取手形	443,176	433,937
売掛金	5,470,246	4,997,766
商品及び製品	2,831,715	2,885,810
仕掛品	3,560	5,227
原材料及び貯蔵品	14,630	17,427
前払費用	75,305	97,669
その他	453,267	476,985
貸倒引当金	△8,950	△2,800
流動資産合計	13,342,419	13,913,360
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,124,061	4,315,271
構築物	1,106,183	1,119,909
機械及び装置	740,350	717,715
車両運搬具	117,248	96,066
工具、器具及び備品	331,349	455,748
土地	11,325,806	11,297,494
リース資産	6,186	3,735
建設仮勘定	112,033	149,813
有形固定資産合計	16,863,220	18,155,754
無形固定資産		
のれん	105,386	158,899
ソフトウェア	177,489	112,626
ソフトウェア仮勘定	—	8,976
その他	42,360	42,234
無形固定資産合計	325,236	322,736
投資その他の資産		
投資有価証券	2,585,629	2,669,892
関係会社株式	124,239	3,441,770
長期貸付金	2,058	814
破産更生債権等	135,773	118,832
長期前払費用	53,251	32,860
前払年金費用	505,193	530,773
繰延税金資産	155,520	110,098
差入保証金	907,682	903,767
その他	501,084	499,442
貸倒引当金	△173,042	△159,780
投資その他の資産合計	4,797,391	8,148,472
固定資産合計	21,985,848	26,626,962
資産合計	35,328,268	40,540,323

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,100,601	2,454,778
短期借入金	4,470,000	5,065,000
1年内返済予定の長期借入金	2,520,014	3,070,000
リース債務	3,285	2,241
未払金	851,189	929,584
未払費用	171,189	180,151
未払法人税等	318,395	227,180
未払消費税等	155,881	94,612
預り金	439,901	1,943,694
賞与引当金	271,000	253,000
資産除去債務	—	15,666
その他	145,233	137,011
流動負債合計	12,446,692	14,372,920
固定負債		
長期借入金	4,245,000	7,030,000
リース債務	4,109	1,867
役員退職慰労引当金	759,620	785,230
資産除去債務	296,370	293,785
その他	814,899	822,186
固定負債合計	6,119,999	8,933,069
負債合計	18,566,692	23,305,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金		
資本準備金	1,646,341	1,646,341
資本剰余金合計	1,646,341	1,646,341
利益剰余金		
利益準備金	116,139	116,139
その他利益剰余金		
特別償却準備金	5,227	—
別途積立金	6,309,403	6,309,403
繰越利益剰余金	6,993,363	7,456,225
利益剰余金合計	13,424,134	13,881,768
自己株式	△582,903	△604,946
株主資本合計	16,178,471	16,614,063
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	583,103	620,269
評価・換算差額等合計	583,103	620,269
純資産合計	16,761,575	17,234,333
負債純資産合計	35,328,268	40,540,323

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	59,211,402	61,342,084
売上原価	47,627,363	49,711,843
売上総利益	11,584,038	11,630,240
販売費及び一般管理費	10,722,019	10,871,942
営業利益	862,018	758,298
営業外収益		
受取利息	2,469	2,449
受取配当金	103,345	110,306
受取賃貸料	168,147	173,744
雑収入	333,286	331,379
営業外収益合計	607,250	617,879
営業外費用		
支払利息	50,757	75,417
賃貸費用	39,928	25,433
雑損失	55,671	66,166
営業外費用合計	146,357	167,018
経常利益	1,322,911	1,209,159
特別利益		
固定資産売却益	3,961	6,538
投資有価証券売却益	—	8,416
特別利益合計	3,961	14,954
特別損失		
減損損失	543,863	158,807
特別損失合計	543,863	158,807
税引前当期純利益	783,009	1,065,306
法人税、住民税及び事業税	408,704	347,887
法人税等調整額	△92,857	29,111
法人税等合計	315,846	376,998
当期純利益	467,162	688,308

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,690,899	1,646,341	1,646,341	116,139	11,209	6,309,403	6,774,250	13,211,003
会計方針の変更による累積的影響額							6,256	6,256
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,690,899	1,646,341	1,646,341	116,139	11,209	6,309,403	6,780,507	13,217,260
当期変動額								
特別償却準備金の取崩					△5,982		5,982	—
剰余金の配当							△260,289	△260,289
当期純利益							467,162	467,162
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△5,982	—	212,855	206,873
当期末残高	1,690,899	1,646,341	1,646,341	116,139	5,227	6,309,403	6,993,363	13,424,134

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△552,815	15,995,429	806,821	806,821	16,802,251
会計方針の変更による累積的影響額		6,256			6,256
会計方針の変更を反映した当期首残高	△552,815	16,001,685	806,821	806,821	16,808,507
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
剰余金の配当		△260,289			△260,289
当期純利益		467,162			467,162
自己株式の取得	△30,088	△30,088			△30,088
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△223,717	△223,717	△223,717
当期変動額合計	△30,088	176,785	△223,717	△223,717	△46,932
当期末残高	△582,903	16,178,471	583,103	583,103	16,761,575

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,690,899	1,646,341	1,646,341	116,139	5,227	6,309,403	6,993,363	13,424,134
当期変動額								
特別償却準備金の取崩					△5,227		5,227	—
剰余金の配当							△230,673	△230,673
当期純利益							688,308	688,308
自己株式の取得								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△5,227	—	462,862	457,634
当期末残高	1,690,899	1,646,341	1,646,341	116,139	—	6,309,403	7,456,225	13,881,768

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△582,903	16,178,471	583,103	583,103	16,761,575
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
剰余金の配当		△230,673			△230,673
当期純利益		688,308			688,308
自己株式の取得	△22,043	△22,043			△22,043
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			37,165	37,165	37,165
当期変動額合計	△22,043	435,591	37,165	37,165	472,757
当期末残高	△604,946	16,614,063	620,269	620,269	17,234,333

5. その他

(1) 役員の変動

該当事項はありません。